



企画展 見性院没後400年

高知城歴史博物館は
「志国高知 幕末維新博」のメイン会場です



戦国
から江戸、
時代の転換期を
生きた二人の
物語

やま
うち
かつ
とよ

山内一豊と見性院

けん
しょう
いん



平成29年

7/7 **金** → 9/4 **月**

◎開館時間 / 9:00 ~ 18:00 (日曜日は8:00 ~ 18:00)
7月14日(金)~7月17日(月・祝)は21:00まで開館延長します。
8月11日(金・祝)~8月16日(水)は8:00~18:00まで開館。
※展示室への入室は閉館の30分前まで

◎休館日 / 会期中無休

◎観覧料 / 700円 (団体20名以上560円) / 高知城とのセット券890円

※高校生以下は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者(1名)は無料

※高知県・高知市長寿手帳所持者は無料

同時開催特集展示

次回企画展

◎6/24-8/21 黒船がやってきた! ~いっしょに学ぼう、開国から明治へ~

◎9/15-11/27 「大政奉還 150年記念 大政奉還と土佐藩」

◎8/26-10/23 「幕末」と「維新」 ~歴史教科書を読む~

高知県立

高知城歴史博物館

Kochi Castle Museum of History



平成29年(2017)は、土佐藩初代藩主山内一豊の妻、見性院の没後400年にあたります。

信長・秀吉・家康と「天下人」が交代し、戦国から江戸へと時代が大きく展開する、日本史上の一大転換期に、二人は生をうけました。

この企画展では、二人の歩みを時代の流れの中に位置づけ、ゆかりの遺品や、よく知られている逸話なども紹介し、今一度、二人の生涯を振り返ってみたいと思います。

戦国時代、浪々の身から出発し、天下人と関係を持ちながら、国持大名へと轉身していく夫。夫とともに各地を移動し、時には大地震により娘を失い、時には秘策をめぐらし夫に状況を伝え、そして晩年には將軍家と婚姻を結ぶ妻。

二人の「物語」を改めて見つめ直し、見性院の没後400年を記念します。

関連企画

1 特別講座

題目:「見性院の生涯とゆかりの品々」

講師:横山和弘(当館副館長兼企画課長)

日時:8月26日(土) 14:00~15:30

会場:当館1階ホール

定員:80名 / 参加費:無料

※お申し込み方法

電話・ハガキ・FAXのいずれかにて、

8月12日(土)までにお申し込みください。

お申し込みの際に、名前・住所・電話番号・

企画展特別講座申し込みの旨をご連絡ください。

応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

(抽選結果は、参加券の発送をもって代えさせていただきます)

2 学芸員による展示解説

日時:7月16日、8月6日・20日

いずれも日曜日、10:00~10:30

会場:当館1階ホール

※お申し込みは不要です。



黒羅背板地日輪鍋蓋文切嵌陣羽織 山内一豊所用 桃山時代



槍(銘 来源国俊) 戦国時代



黒糸威七十六間小星兜 桃山時代



枇杷耳形脇立 山内一豊所用 桃山時代



豊臣秀吉朱印状(山内一豊・中村一氏宛) 桃山時代 天正15年(1587)

豊臣秀次朱印状(山内一豊・松下之綱宛) 桃山時代 天正19年(1591)



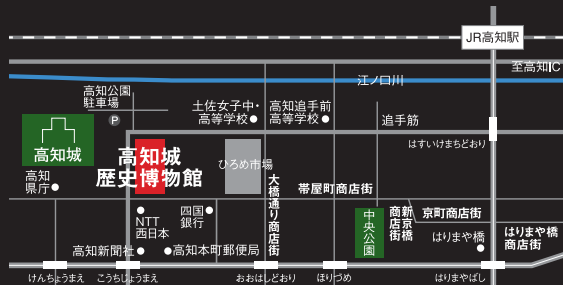
見性院書状(2代藩主山内忠義宛) 江戸時代



一字書「神」 伝山内一豊筆 桃山時代



高知城三ノ丸 丑寅櫓欄干柱 (伝浦戸城欄干) 伝桃山時代



交通アクセス

●お車をご利用のお客さま / 高知自動車道高知ICから約15分。一般来館用の駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。 ※障害者用駐車場(2台)あり。

●JRをご利用のお客さま / JR高知駅からとさでん交通路面電車(はりまや橋方面行き約5分)、はりまや橋下車、乗り換え(鏡川橋または朝倉またはいはの方面行き約5分)、高知城前下車、徒歩3分。

高知県立

高知城歴史博物館

Kochi Castle Museum of History

〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-7-5

TEL 088-871-1600 FAX 088-871-1619

http://www.kochi-johaku.jp/